



トランスルーセントコンクリート

by **andreasbittis**

テクニカル インフォメーション

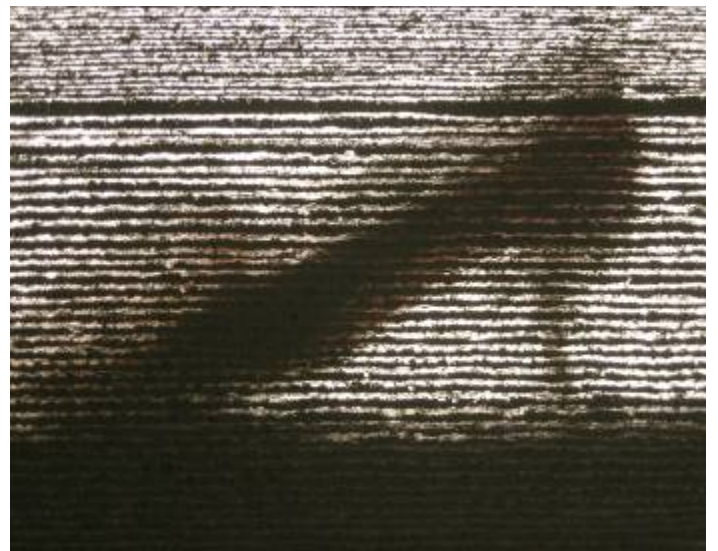
■ www.florack.de

使用素材

トランスルーセントコンクリートは光ファイバーと小骨材コンクリートからなるコンビネーション。無数の光ファイバーがコンクリートを通し向こう側へと光を伝達する、光を通すコンクリートです。直径もわずかな光ファイバーはコンクリートにしっかりと結合し、単にふたつの素材を混ぜ合わせという状態ではないことから、内部構造としても、また表面性状としても、トランスルーセントコンクリートはこれまでに類を見ない確立した新素材です。

理論的にはトランスルーセントコンクリートブロックを用いて厚さ数メートルもの壁を築くことも可能で（光ファイバーは伝送損失なく最大20mまで光を伝達することが出来ます！）、もちろん自然光でも人工的な明かりでも同じ効果が期待でき、色彩も影絵を眺めるような美しさで伝わります。光ファイバーが光を伝達する役目を担うことによって、トランスルーセントコンクリートはスキャナーとスクリーンの働きを同時に果たし、明るい壁側にある形状を暗い壁側にはっきりとした影として映し出し、コンクリートの重いイメージを一新します。

トランスルーセントコンクリートは、建築家やそのプロジェクトの求める美的感覚および技術的な必要に応じたプロジェクトごとの受注生産で、小さなブロックから、ファサードパネルや床材に至るまで、基本的にすべての形状に対応。光ファイバーの含有率は約4%のみですから、従来のコンクリートと同じ強度が期待できます。また、光ファイバーの直径は0,02mmから2mmまで、どのサイズをお選び頂いても類似の柔軟性が得られます。



トランスルーセントコンクリートのブロックやパネルのテクノロジーは、散光の状態や特定のラスタ、またはロゴの要望など、建築家のニーズにより変動します。

また、トランスルーセントコンクリートは高圧縮コンクリートであり、その取り扱いには既に知られている工法が用いられるだけですから、気鋭の建築家やエンジニアたちが美学を追求したこれからの空間作りに取り入れてくれることでしょう。トランスルーセントコンクリートは、未来の建材への第一歩です。

スペック

サイズ	最大 2,00 x 1,20m
厚さ	最低 2 cm
カラー	ホワイト、グレー、ブラック
見かけ比重	2400 kg/m ³
圧縮強度	最低 70 N/mm ²
引張強度	4 N/mm ²



お気軽に英語にてお問い合わせください。

Andreas Bittis

Brabantstrasse 30
52070 Aachen
Germany

fon +49-160-96232525
fax +49-241-533213

info@andreasbittis.de
www.andreasbittis.de

■ www.florack.de



美は物体にあるのではなく、物体と物体との作り出す陰翳のあや、明暗にある

谷崎潤一郎『陰翳礼讃』より

トランスルーセントコンクリート

by andreasbittis

made in germany by

